

第4回ソーシャルフットボール全国大会における 選手の用具に関する規程について

1. 対象者

JSFA 主催の全国大会に参加する選手およびチーム

2. 共通の規程

- ・ プレー中通常の眼鏡は禁止とし、コンタクトレンズまたはスポーツゴーグルを着用する。(「スポーツ用眼鏡」として販売されているものは、必ずしもスポーツ時の安全を保障しているものではないので、参加時に主催者にご相談ください。)
- ・ すねあてを必ず着用すること(すねあてのない方は参加をお断りします)。
- ・ シューズは、室内用((底が紺色または白色または NON MARKING 表記のあるフラットなシューズ)を着用すること。スパイク・トレーニングシューズの着用は禁止する。
- ・ ユニフォームのカラーは、審判が黒色を着用するので出場チームは黒色のユニフォーム(シャツ)は使用できない。
- ・ GK に入れ替わる競技者または交代要員は、自分自身の番号が背中についた GK シャツを着用しなければならない。

3. ユニフォーム等の運用緩和について

予選会参加チームについては基本的に JFA のユニフォーム規定が適用される。

<http://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br22.pdf>

但し、主催者判断で運用緩和することができるため、以下に第4回全国大会の運用緩和の内容を示す。

4. 第4回全国大会における運用緩和の内容

- ① 既にユニフォームのあるチームは現状のユニフォームの使用可能とする。
- ② 新たに作る場合はJFAユニフォーム規定に準拠する。ユニフォームは元来ホーム、アウェイ2着が必要だが、1着以上あれば可とする。
- ③ インナー(シャツ・ショーツ)の色は問わないが、チームで統一すること。
- ④ 主審が、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれかのチームがビブス等を着用することを決定する。その際、ユニフォームとビブスの背番号が異なっても構わない。ただし、試合前に審判・記録へ選手名とビブス番号を必ず申告し、その試合は同一番号でプレーすること。

NPO 法人日本ソーシャルフットボール協会

2022年7月20日